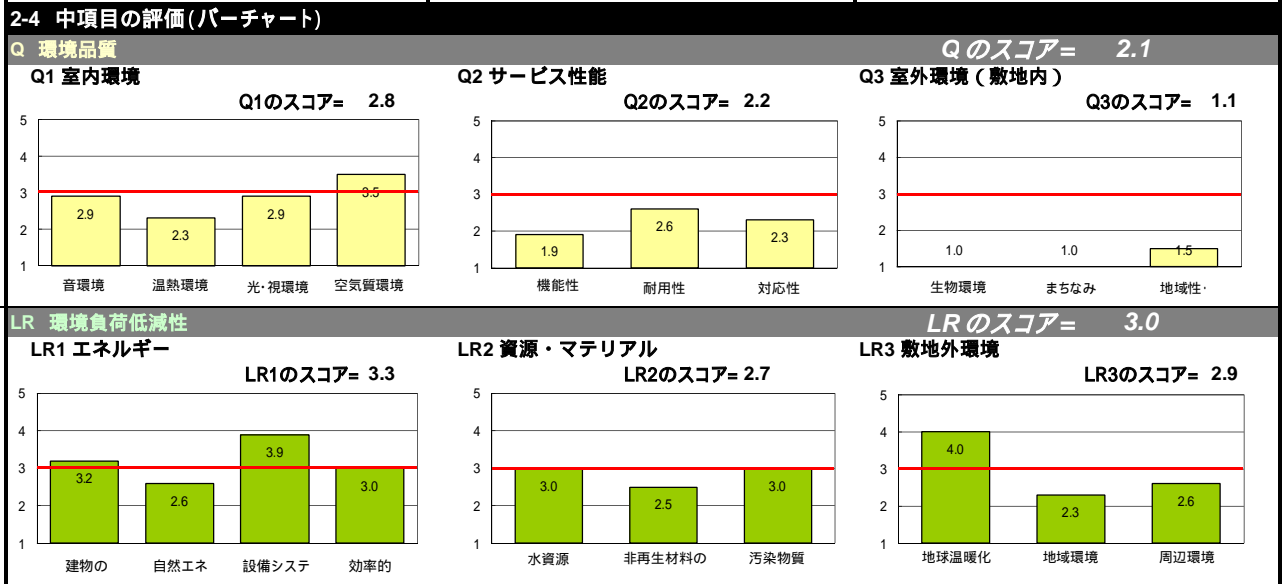
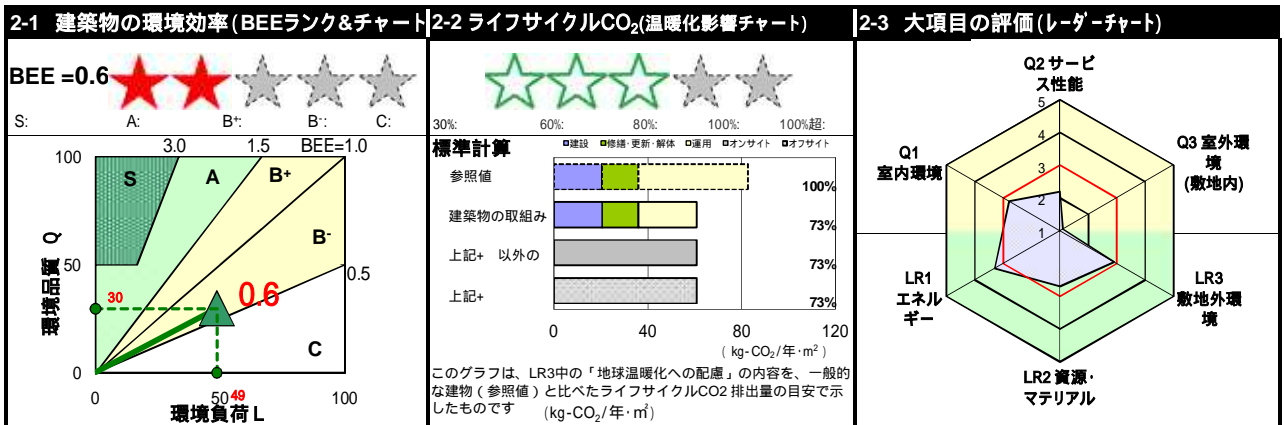


| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------|
| 建物名称 | (仮称) 湘南ヤマギイ店舗・マンション | 階数 | 地上10F |
| 建設地 | 神奈川県平塚市紅谷町2番18,19 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 商業地域、防火地域 | 平均居住人員 | 35人 |
| 気候区分 | 地域区分 | 年間使用時間 | 4,500時間/年 |
| 建物用途 | 事務所、飲食店、集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2013年12月 予定 | 評価の実施日 | 2013年3月5日 |
| 敷地面積 | 327 m ² | 作成者 | 株式会社関野建設 |
| 建築面積 | 248 m ² | 確認日 | 2013年3月5日 |
| 延床面積 | 2,077 m ² | 確認者 | 株式会社関野建設 |



| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--|---|--|
| 総合 | その他 | |
| 外観を損ねないよう、設備室、ゴミ置場を室内に配置。 | | |
| Q1 室内環境 内装及び天井裏等にF の建材を採用している。 | Q2 サービス性能 維持管理機能の確保を行っている(ゴミ置場の設置)。 | Q3 室外環境(敷地内) 外観を損ねないよう、設備室、ゴミ置場を室内に配置。 |
| LR1 エネルギー LEDランプを採用し、設備の省エネルギーに配慮している。 | LR2 資源・マテリアル 水栓に節水コマを設置している。 | LR3 敷地外環境 適切なゴミ置場の確保を行っている。 |

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される